

広島和牛NEWS

(^▽^)/広島和牛最高の無料情報誌を目指します！！

No13 平成28年11月1日発行

デザイン、内容は、今後の紙面充実のため、変更する場合があります。

今年ミス広島和牛決定！ ～ 第92回広島県畜産共進会 ～

平成28年10月25日(火)に三次家畜市場(三次市西酒屋町)で第92回広島県畜産共進会が盛大に開催されました。

当日は、生産者や関係者が多数参加する中、肉用種牛が49頭、乳用種牛が18頭、地域の共進会や予選を経て、地域の代表として出品されました。この共進会では、これから雌牛として子を産む前の未経産牛が一堂に会し、これまでの改良の成果と今後期待される種牛性などを体型審査によって審査し、優れた雌牛が上位に選定されます。参加者とともに改良の方向性を共有することで、今後の、和牛や乳牛の生産技術の研鑽を図ることを目的に開催されています。



神石牛ユニフォームで広島和牛の次世代を担う若者たちが共進会を盛り上げます



総合首席の牛と出品者の皆さん。抜群の品位で種牛性・肉牛性ともに優れていると評価。

肉用種牛(子牛の部)で首席となった本多さんは、「初めて県の共進会に出品して、いきなり首席で、自分がいちばんビックリしている。この牛を大切に育て、後継牛を確保していきたい。」と喜びをかみしめていました。

また、総合首席となった有田さんは、平成10年以降、2度目の栄冠に輝かれ、和牛産地の実力を示されました。



子牛の部首席の牛と出品者。良好な発育と体の体積、全体の均称が優れた広島血統和牛。

【肉用種牛の主な成績】

| 褒賞 | 区分 | 名号 | 生年月日 | 父 | 血統母の父 | 所在 | 氏名 |
|------|----|----------|-------------|------|-------|-------|-------|
| 総合首席 | 成牛 | むこうだむかわ2 | 平成27年7月4日 | 安福久 | 百合茂 | 庄原市 | 有田 哲治 |
| 成牛2席 | 成牛 | ゆりこ84 | 平成27年1月11日 | 安福久 | 百合茂 | 庄原市 | 沖野 徳則 |
| 子牛首席 | 子牛 | かつしば | 平成27年10月7日 | 3柴沖茂 | 勝忠平 | 神石高原町 | 本多 稔 |
| 子牛2席 | 子牛 | しげば31の2 | 平成27年11月16日 | 美津照重 | 安福久 | 庄原市 | 重藤 豊輝 |

食の秋に広島和牛三昧！ ～ 秋のイベントやPR活動 ～

【ひろしまフードフェスティバル2016】

RCC中国放送主催のひろしまフードフェスティバル2016が、10月29日(土)、30日(日)に、広島城とその周辺及び中央公園(広島市中区基町)で開催されました。(主催者発表来場者数80万人)

広島牛特産化促進対策協議会では、広島牛ブランドの魅力の発信と定着を目的に、広島牛のモモ肉の丸焼きを実施しました。

この取組は、毎年恒例となっており、来場者からは「今年もモモの丸焼きを楽しみにして来場した。」と、広島牛ファンの秋の楽しみとなっているようです。

また、初めて来場される方も多く、その中のひとりからは、「モモの丸焼きは想像を超える迫力で、広島牛を目でも舌でも楽しめました。」と、丸焼きの光景とおいしさに驚いており、新たな広島牛ファンの獲得にも効果のあるイベントとなっています。



広島牛のモモの丸焼きは、広島食の秋に無くしてはならないものですね。

【口和モーモー祭2016】

10月8日(土)、9日(日)に、庄原市口和総合運動公園(庄原市口和町)で、和牛が主役の全国でも珍しいイベントが盛大に行われました。比婆牛の大神行進、新しい料理を紹介する比婆牛サミット、比婆牛の精肉販売、和牛のバーベキューコーナー、比婆牛と綱引きなどが行われ、二日間で約3万人の来場者で賑わいました。



庄原市の代表的産品の「比婆牛」。最近ではふるさと納税産品で比婆牛を充実したり、市内各所で販売されたり。注目が高まっているといえます。

(^o^) お知らせ～今年(2016年(平成28年))は、広島県種畜牧場誕生100年!です～

日本一への道すじ ～ H29 年全国和牛能力共進会は宮城県で 9 月に開催！ ～ 【あと 310 日】

H29 宮城全共は、和牛生産と改良上の重要課題を反映した種牛と肉牛 9 の出品区で、将来の種雄牛、繁殖雌牛の育種・改良の成果を検証し、次世代を託せる素材の選抜と展示により、今後の和牛改良の方向性を明示することをねらいに開催されます。

その中で第 7 区の総合評価群は、種牛能力と産肉能力を総合的に評価する出品区で、種牛 4 頭と肉牛 3 頭併せて 1 群として出品され、16 の道県が、地域の威信をかけてもっとも力を入れる出品区であるといえます。

広島県は、県有種雄牛「3 柴沖茂」(父「沖茂金波」母方祖父「平茂勝」) を第 7 区の交配種雄牛として取組を進めています。

肉牛群は、平成 28 年 4 月 8 日(金)に三次家畜市場で行われた幹旋会により、あらかじめ選定された 7 件の肥育農場で飼育されており、3 ヶ月に 1 回の頻度で出品委員等(全農、県の職員で諸技術の調査・助言を実施)による巡回が行われています。平成 27 年 9 月～10 月に生まれた候補牛は、現在 13～14 ヶ月齢となり、肉質を左右する重要なステップであるといえます。引き続き巡回調査で、血液検査、体測定、生体スキャナーなどを実施し、飼育分析を行いながら、高品質な牛肉づくりを進めていきます。

種牛群は、母牛の繁殖能力要件(初産月齢 28 か月令以内など)を満たす平成 27 年 9 月 8 日から平成 28 年 4 月 7 日までに生まれた雌が対象。出品牛は、改良組合で保留状況等の調査を進め、平成 29 年 4 月までに集畜比較調査を行い、候補牛を選定予定です。10 月 25 日に行われた第 92 回広島県畜産共進会を始め、各地域で行われた共進会で多くの「3 柴沖茂」産子が立派に育てられており、それらの中から選りすぐられていきます。

日本が誇る和牛の魅力を次世代に継承していくためには、他県に少ない広島系の血統が全国的に重要視されています。

広島和牛の魅力を引き出し、その雄姿を次世代の後継者や担い手に示し、和牛産業を継承していくため、この取組に、皆様の御理解と御協力をいただきますよう、よろしくお願ひします。

「3 柴沖茂」(さんしばおきしげ)

H23 年 4 月 6 日生まれ

所有: 広島県

所在: 畜産技術センター

H24 長崎全共では、優等 4 席となり、全国に広島の実力を示した。現在は、その産子が肥育検定中で、徐々に良好な枝肉成績が判明している。期待度の高い県有種雄牛。



ステーキレストラン探訪 ～ 広島牛ローストビーフが自慢です！ ～

「広島牛」を取り扱うレストランを訪問し、オーナーにこれからの展望等について取材を行いました。RODEO(ロデオ: 広島市中区本通 1-25 パオビル 80 2F)は、福屋八丁堀店やパルコなど多くのショップのある立町にあります。

RODEOは、和牛のローストビーフにこだわり、スポーツ観戦ができる大型モニターが店内に設置されています。オーナーの迫田さんは、「広島牛の 5 等級にこだわっている。シンプルに肉本来が持つうま味をリーズナブルに楽しんでもらいたい。そのために、調理では、肉の水分コントロールや柔らかくする工夫をしている。これにオリジナルのディップ(特製ソース)とおいしいワインで地元の味を楽しんでもらいたい。」と地元の牛肉ブランドにこだわった品揃えを意識しつつ、より洗練された味の探求に余念がありません。

レストランなど競合の多い広島市の中心部は、食材の魅力、料理の魅力、価格の魅力、場の魅力など求められるレベルがそれぞれ高く、厳しい環境です。広島和牛の食材としての魅力を高める取組が一層求められているといえます。



特製ディップとローストビーフの組合せは、ビールやワインがおいしくいただけます。(写真上、右)



《お知らせ》

【広島県畜産共進会(冬季枝肉の部)】

とき 平成 28 年 11 月 29 日(火) 9:15～

ところ 広島食肉市場(広島市西区草津港)

主催 全農ひろしま(0824) 64-6211

- ・約 30 頭の広島和牛の枝肉を展示し、生産技術などを研鑽します。
- ・会場への入場には、清潔な白衣・白長靴・衛生帽子の着用が必要です。

【畜産技術センター成果研究発表会】～増やそう！飼おう！広島和牛～

とき 平成 28 年 12 月 12 日(月) 13:00～15:30

ところ 県立みよし公園カルチャーセンター(三次市四拾貫町)

主催: 広島県(参加料無料)

- ・事例発表「和牛経営の法人化～増頭の取組～」合同会社向牧場(向靖弘さん)
- ・成果発表「飼料イネを活用した TMR による良質牛肉生産」ほか
- ・総合討議「和牛増産の現状と課題」
- ・問合せ 畜産技術センター (0824) 74-0331

【体調管理を万全に！】

寒くなってきました。県内の最低気温も氷点下の日も珍しくない季節となりました。気温が低くなるのは、冬が近いので当然のことではありますが、同時に湿度もかなり下がっていることを再認識してください。

夏場など気温と湿度の高い季節は、暑熱対策を含め、皆さんもいろいろな健康対策を講じてきたことと思います。

気温と湿度が低い冬は、ウイルス性の病気が流行し易くなる時期です。呼吸器病や下痢症の防止のため衛生対策を徹底しましょう。

- ・人は、牛舎出入の際、長靴消毒や手洗いを励行しましょう。
- ・牛舎の換気、通気を(暖かい日中は積極的に)行いましょう。
- ・敷料をこまめに交換し、保温対策をしましょう。
- ・牛の予防注射(5 種混合、6 種混合ワクチン)も有効です。

お知らせ(∩o∩) 広島和牛 NEWS は、Web で閲覧可能です⇒「広島和牛 NEWS」で検索！

次回は、12 月 10 日発行予定！